

いとしま ほっと ニュース



Itoshima Hot News for Kyushu University No.55 Apr. 2025

＼学生がチャレンジできるまち／

九大生らが発表 研究成果報告会を開催



糸島市HP



市公式Instagram



2月23日（日・祝）、糸島市役所の市民ホールで「学生アイデア社会実装補助金研究成果報告会」を開催。当日は多くの参加者が見守る中、地域課題解決に向けたユニークな研究成果3件（そのうち2件は九州大学の学生）が発表されました。

学生アイデア社会実装補助金

令和6年度から始まった新たな取り組み。地域または行政の課題解決、市の魅力向上等を図るとともに、「学生がチャレンジできるまち」として、学生の柔軟な発想を生かした研究を支援することを目的に、協定大学等の学生を対象に交付している。

九州大学農学部学生による研究



ウニトラップ

九州大学工学部学生による研究



菌糸で作られた成果物

「いとしま免疫村*」第3回健康づくりワークショップ

聞いて・測って・見て・わかる 免疫のチカラを開催



- ▲講義を担当された新幸二教授
- ▶機器を使用し免疫状態の指標の一つである唾液IgAの測定体験を行う参加者



2月15日(土)、糸島市健康福祉センターふれあいで「いとしま免疫村」第3回健康づくりワークショップを開催しました。

この日は市民50人が参加し、九州大学大学院医学研究院の新 ^{あたらし}幸二教授らによる講演、唾液から免疫状態の指標の一つである唾液IgAを測定する「免疫バリアモニタリング体験」、腸内環境を整えてくれる健康食品（シンバイオティクスサブレ）の試食などを実施しました。

いとしま免疫村

糸島市の豊かな地域資源（自然、農林水産物、景観、地域活動、都市への好アクセス、悠久の歴史など）を活用しながら、様々な知識・技術・夢を持つ市民、九州大学等の研究者・学生、企業、行政等が連携・協働し、市民の免疫力を高め、健康づくりにつながる活動を行うコミュニティ（共同体）のこと。

Check!

多くの先生方にご参加いただきました！

※九大関係者のみ掲載。所属などは開催当時のもの



九州大学国際教育
ナビゲーションセンター
下村 萌 准教授



九州大学
未来化学創造センター
池田美奈子 客員教授



九州大学大学院
工学研究院
神谷 典穂 教授



九州大学大学院
農学研究院
中山 二郎 教授



九州大学
基幹教育院
岸本 裕歩 准教授



九州大学大学院
工学研究院
片山 佳樹 教授

大学生が市内企業等でインターンシップ

いとしまキャリアクエスト報告会を開催



◀合同会社イマ
チュウでの体験
を語る九大生

株式会社オート
システムでのイ
ンターンシッ
プの様子



糸島市では、令和6年度から大学生等インターンシップ事業「いとしまキャリアクエスト」を実施しています。2月19日（水）、糸島市前原中央のオープンコミュニティスペース「みんなの」で、実際に企業でインターンを経験した九大生5人が、成果報告会でインターンシップの成果や学んだことなどを報告しました。

九州大学と糸島市の連携促進

令和5～6年度人事交流職員の任期が満了

※令和7年3月末まで

糸島市と九州大学は、連携の推進や職員のスキルアップ等を目指し人事交流を行っています。令和5年4月から2年間、人事交流で出向していた2人の職員にメッセージをいただきました。



糸島市→九州大学広報課 宮脇さん



博多どんたくのパレードに
VISION2030の旗を持って参加！

あっという間の2年間でしたが、沢山学び成長できました。支えてくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

異動先は糸島市の学研都市づくり課で、九州

九州大学→糸島市学研都市づくり課 長澤さん



学研都市づくり課のメンバーと
“おむすび”ポーズ！

糸島サイエンス・ヴィレッジ（SVI）事業を2年間担当させていただきました。

当たり前ですが今までゼロから森の中にまちをつくった経験などなく、企業誘致をしたり事業主体となる株式会社をつ

くったり…と初めてづくしの毎日でした。
糸島市の皆さんには本当に感謝しています。この貴重な経験を、4月からは九大の広報課でも活かしていきたいと思っています。

大学との連携・交流に携わる部署です。この2年間で出会えた皆様方と、また一緒にお仕事できるのではないかとワクワクしています。これからもよろしくお願いします！

くったり…と初めてづくしの毎日でした。
糸島市の皆さんには本当に感謝しています。この貴重な経験を、4月からは九大の広報課でも活かしていきたいと思っています。

糸島がもっと好きになる！

糸島の イトコ 紹介

け や おおと

GWのおでかけにオススメ！「芥屋の大門」

芥屋の大門

日本三大玄武洞の中でも最大の洞窟で、六角形や八角形の玄武岩が柱状節理をなして、玄界灘の荒波にそそり立つ、芥屋の大門。

海蝕によってできた洞窟（高さ64メートル、開口10メートル、奥行き90メートル）は、黒々と玄界灘に向かって口を開き神秘的な景観を呈しています。海に向かって大きな口を開けた景色は圧巻です。



芥屋の遊覧船から撮影した芥屋の大門

芥屋の大門公園(自然遊歩道)

芥屋の大門のすぐ近くには、芥屋の大戸公園（自然遊歩道）があり、通称「トトロの森」と呼ばれる人気のスポットがあります。

芥屋の大門の駐車場からすぐ近く、大祖神社の鳥居から海のほうに歩くと織りなす木々のトンネルの入り口が見えます。



幻想的だが足元が滑りやすい箇所もあるので要注意

そのトンネルを10分ほど歩くと展望台が現れます。

■場所

糸島市志摩芥屋677

■アクセス

バス：糸島市コミュニティバス芥屋線 ※芥屋バス停下車徒歩5分
車：九州大学伊都キャンパスより車で20分

[芥屋の大門のページ▶](#)



◀ 芥屋の大門公園のページ

発行元

糸島市では、九州大学教職員の皆様に糸島のファンになってもらうため、HOTな話題と「ほっ」とするニュースをお届けしています。
糸島市 経済振興部 学研都市づくり課 大学連携推進係
〒819-1192 糸島市前原西一丁目1番1号 ☎092-332-2079（直通）
<https://www.city.itoshima.lg.jp>（糸島市公式ホームページ）



糸島市HP